

愛知県同胞援護会だより

第248号

平成21年3月15日発行



刺しゅう作品：横田八永子 様（ケアハウス春緑苑入居者）

目次

春日井・豊田グループ.....	P.2	若草苑.....	P.7
春緑苑.....	P.3	第2とよた苑.....	P.8
第2春緑苑.....	P.4	サンホーム豊田.....	P.9
春日苑.....	P.5	春日井・豊田グループ.....	P.10~12
とよた苑.....	P.6		

法人事務局

〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1 TEL 0568-88-8302 FAX 0568-88-0306
URL <http://www.mc.ccnw.ne.jp/aichi-douen/>
e-mail: douen@mc.ccnw.ne.jp

さくら保育園

4月1日開園!



▲さくら保育園竣工区

このたび、当法人初となる「さくら保育園」が4月1日に開園いたします。さくら保育園は、午後6か月から就学前の児童150人を定員として預かりいたします。さらに通常保育事業に加え、一時保育事業や春日井市で初めての事業となる休日保育事業を行います。

お問合せ

住所 春日井市出川町8-6-1
電話番号 (0568)52-6006
FAX (0568)52-5001



▲たくさんのサザンカ

ご奇贈いただきました

さくら保育園の開園に伴い、財団法人三菱UFJ環海財団様からサザンカの苗木150本をご奇贈いただきました。緑の環境作りに役立てていきます。

QC大会で最優秀賞!



2月20日(金)、第8回愛知県老人福祉施設大会の福祉QC大会において、春緑苑から2サークルが出場しました。その結果、適切な水分補給の実施に取り組んだケアハウス春緑苑のすずめの宿が最優秀賞を受賞しました。併せて、「素敵な排便を目指そう」というテーマで発表した特養春緑苑のミックスジュースが奨励賞を受賞しました。

愛知県老人福祉施設大会にて 永年勤続表彰

●20年以上勤続

浅井 敦 臣

(特別養護老人ホーム第2とよた苑 施設長)

●10年以上勤続

奥村 裕 晴

(法人事務局 副主任)

鬼頭 淳 子

(法人事務局 副主任)

稲垣 真 己

(地域支援センターとよた苑 副主任)

大竹 真 琴

(とよた苑在宅介護支援事業所 介護支援専門員)

牛村 由 香

(ケアハウス豊田 介護職員)

消野 長

(とよた苑在宅介護支援事業所 介護支援専門員)

加藤 朝 子

(とよた苑ケア・マシニングサービス提供担当)

行事アルバム 節分会

2月3日(火)、各施設で節分会を開催。豆まきや演芸会等を行い、にぎやかに過ごしました。



第2春緑苑



春緑苑



第2とよた苑

▲最後はみんなで並んで記念撮影。あ〜楽しかった!



とよた苑

▶赤い虎の登場に利用者とたんぽぽくすり!



サンホーム豊田

▶虎にまみり入りのミミをあげつけました

春緑苑

かわいいお遊戯に拍手

2月26日(木)、神鷹保育園ひなまつり会へのご招待を受け、利用者さんと一緒に出演させていただきました。

歌や踊り、劇などで、一生懸命舞台の上で頑張っている園児の皆さんの姿は、とても微笑ましいものでした。利用者さんとても感心され、「かわいいねえ。」「みんな小さいのにたくさん練習をして頑張ったんだらうね。」と笑顔でたくさんの方の拍手を送っていました。



▲みんな頑張って踊ってくれました

▼「かわいいね」と笑顔がこぼれます



地域包括支援センター

3月の介護予防教室の予定

「認知症と成年後見制度について学びましょう」

【日時】3月30日(月) 14時～15時30分

【講師】地域包括支援センター春緑苑
社会福祉士 水野 雄也

【会場】東部市民センター 第二集会室

【定員】45名(定員になり次第申込み締め切りになります)

【参加費】無料

【申し込み先】

電話 (0568)88-8303

FAX (0568)88-7938

メール chiikihokatsu@douen.or.jp

担当 水野、寺井、池部、太田



料理の腕を磨きます

2月28日(土)、坂下公民館において、ヘルパーの調理教室を行いました。

今回は、栄養士の資格を持つ水野有理ナービス提供責任者を講師とし、「お手堅」に作れる料理」に挑戦しました。「わかさぎのマリネ」や「大根のかに風味あん」など4品を限られた時間で奮闘しながら作りました。最後は皆さんで試食をして、「ひじきのサラダは想像していたよりさっぱりとしておいしかった。」「身近な材料で一手間か



▲心をこめて

けるとこんなふうになるのね。」と大変好評でした。皆さん準備から片付けにいたるまで時間とおりに終わることができ、今後のサービスにも活かしていけると思います。

ダイワビズ

鬼は外、福は内

1月31日(土)～2月3日(火)の4日間、箕分会を行いました。

職員が鬼に扮し、各フロアーをまわりました。鬼が登場すると、用意していた豆(玉入れの玉)を「鬼は外、福は内。」と言いつつ鬼に投げ、鬼を遠ざけました。今年の鬼は何回も豆をあてないと倒れず、皆さん必死になって豆を投げ、例年以上に盛り上がりました。



▶鬼を追い払え!

クラブハウス春緑苑

節分会演芸会 —紅白仮装歌合戦—



▲毎日一生懸命練習した「羞恥心」

▼歌合戦の最後を飾ったスタンド二筋。にぎやかなフナーレとなりました



▲愛らしさをめいっぱい会場中にふりまきました

3・4月の行事予定

3月23日(金) 彼岸法要

3月30日(月) 誕生会

4月1日(火) 奉令交付式

4月上旬 花見会

第2春緑苑

特別養護老人ホーム

おいしい餃子作り

2月13日(金)、ユニットで夕食のおかずとして餃子を作りました。具作りから行い、皮で包み、卓上で焼き上げました。餃子のお供には、ビールと日本酒を三意し、お好きな方は飲まれました。夕食後、いい気分でした。夕食後、いい気分が三味線を弾きながら、歌を口ずさまれていたのが印象的でした。皆さんの「寒しかったよ」という意見に添えて、今度は何を作ろうかと思案中です。



▶美味しそうな匂いがユニットいっぱい広がりますよ！

実習生さんが来てくれました



▲今日は餃子ですよ、どうぞと、一言一言声をかけてくれました！

高等養護学校から、1月26日(月)から2月6日(金)の2週間の日程で実習生さんが来てくれました。

学校のクラブで習っているお茶を利用者さんに点ててくれたり、一緒に歌を取ってくれたり、短い間でしたが、利用者さんとたくさん関わってくださったと思います。初めての体験で緊張したところもあったようですが、実習を通して感じ取られたことも多かったと思います。また、遊びにきてくれたおかげで、

おいしく食事を目指して

3月のメニュー紹介

選取メニューの日
日時: 3/13(金) 昼食
A食 秘伝チキン 広島焼き
B食 秘伝チキン 広島焼き

デイサービス

にぎやか！節分会

2月3日(火)に節分会を行いました。午前中は施設長控する「福の神」に、赤鬼・青鬼を退治してもらいました。午後からはデイサービス職員による豆まきを行い、利用者さんとともに大きな福を呼び込みました。



職員リレー随想

春の訪れ

第2春緑苑 生活相談員

中村 悠子

暖かさを感じる日が多くなりました。次にやってくるのは花粉です。

先日、春一番も観測され、大量の花粉飛散がもたらされたようで、花粉症の私には非常によろしくない時期の到来です。また、気温の低い日でも花粉は飛び始めると、花粉はいったん飛ばした花粉が地にたまり、曇りや寒さに関係なく空气中を舞うそうです。寒い日でも油断は禁物で、マスクが手放せません。



▲福は一内一！利用者さんが元気にあそばすように

地域包括支援センター

4月の福祉講座のご案内

- 「認知症の理解と正しい服薬管理」
【日時】 4月22日(水) 14時～15時30分
【講師】 グリーン森薬局 薬剤師 森 公作 氏
- 【会場】 特別養護老人ホーム第2春緑苑 地域交流センター
- 【定員】 45名(定員になり次第、申し込み締め切りになります。)
- 【参加費】 無料
- 【申し込み先】 電話(0568)56-9166 担当 日中、多治見、山口、吉三



地域包括



● 地域包括 香取 山田ゆかり

新任職員紹介

(3月1日付)

3月の行事予定

- 3月16日(木) 衣類販売
- 3月23日(金) 保護者会役員会
- 3月24日(火) 理美容
- 4月1日(水) 誓い交付式

春日苑

2月3日 春日苑節分会

◀鬼は外/福は内!



◀鬼にびっく!?

今年も毎年恒例の豆まきを行いました。「鬼は外...」

福は内。」と鬼に豆をぶつけ厄を払い、福を呼びました。利用者さんの中には鬼を怖がる人、悪いつきり鬼に豆を投げる人、豆をつまみ食いする人など、思い思いに節分を楽しんだようです。

そして、待ちに待った昼食には、巻き寿司が出ました。今年の恵方、東北東に向かいみんなで福を巻きこんで美味しく召し上がりました。



▶待ちに待った昼食



▶新しい本を思いながら巻きたしを召しあがります



かきいぼ

▲利用者さんが書いてくれました

3・4月の行事予定

3月3日(火)

送別会

4月1日(水)

辞令交付式

4月9日(水)

花見会&レクの日

障がい者生活支援センターだより 障がい理解のための 啓発事業講演会

2月24日(火)、レディヤンかすがいにて、地域自立支援協議会相談支援事業所連絡会と春日井市が共催となり、講演会を行いました。

講師には、愛知県スーパードライザーでもある愛知淑徳大学の谷口明広教授を招き、障害者自立支援法の見直しと地域生活支援の現状と課題について講演していただきました。

今回、自立支援法が見直しされたことで、相談支援の在り方も変化します。今までのサービスマ調整だけ行っていたら良いという考えから障がい者の将来を考え、今何を選択すべきかということを重視し、根本にある悩みを解決することが大切になります。これからの相談支援従事者にとって、身が引き締まる思いでした。

【お問い合わせ】

TEL(05668)88-7637

FAX(05668)88-5704

Eメール: kasugasten@mc.cw.nc.jp

担当 渡辺・住岡まで

ワーカー鷹来

毎日仕事 がんばってます

最近、どこの業界も不況の二ユースが絶えません。ワーカー鷹来もじわじわと不況の波が押し寄せてきています。でも私たちは持ち前の元気とパワーで、毎日がんばって仕事をしています。

仕事では、複雑な細かい作業



▶ワーカーのタイヤを汚しています

掃除もバッチリ!



▶人口呼吸用のマスク入札



▲ヨッコラショ

もお手の物です。だんだんとスピードも上がり、正確性もアップして日々成長しています。納品までにきちんと商品完成させないといけません。もちろん、トラックの荷物の積み下ろしも私たちの仕事です。毎日忙しいけど楽しいです。

助成をいただきました

このたび、三本財団様より平成20年度助成を受け、パンの製造に使用する冷水機を購入しました。



とよた苑

踊りや太鼓で
にぎやかに

2月5日(木)に長谷川一座様、
8日(日)にはとよた三羽福祉フ
ォーラム様が慰問に来てくださ
いました。

由に合わせて手拍子をしたり、
手を振って踊るなど利用者さん
も一緒になって楽しみました。



▲とよた天翔福祉フォーラム様
「河内音頭 総踊り」です

▼「知っているヨダ」と
とても喜ばれていました



▲長谷川一座様「人生一路」です

福祉用具貸与事業所

新発想の婦人用寝巻き

快適な睡眠には、着心地の良い寝巻きが必要です。

今回は着心地に二点を凝らした商品を紹介します。素材は伸縮性と吸汗性に優れたスムース素材で、縫い合わせが外側にあるため、肌への負担が少なく、床ずれを防ぎます。基準タイプで着脱しやすくなっている点も特徴です。

お気軽にご相談ください。



ローズピンク

地域包括支援センター

介護予防教室開催!!

2月21日(木)、益富地区の皆さんと介護者予防教室を開催しました。



▲「さあ、体方測定しますよ」

とよた苑デイサービス

詩吟・舞の慰問

2月19日(木)、詩吟クラブで来ていただいている今井先生他による慰問がありました。利用者さんも詩吟を発表し、皆さん日頃の成果を見せてくださいました。

慰問の方の中には、84才の方が詩吟を、83才の方が舞をされており、その方々の演技を通して生きる力強さを見せていただきました。利用者の皆さんは感動でいっぱい、涙ぐんでいる



▲詩吟クラブの発表

ケアハウス豊田

2mの恵方寿司



2/3(火)祭
今年も
手作り
太巻を作り
挑戦しました

完成!



7種類の具材(なんと)
の7は11枚!!



珠付け
巻を具合
上出来...

東北東に向かってハク!!
食べちゃ幸せになるよ!!



太巻きの具材
たまご、にんじん、
上ごぼう、かにかま、
かんじょう、
キューリ、
花でんぶ

養護若草苑

春よ、こいこい喫茶会

2月18日(水)、若草苑食堂にて一日喫茶を開設。メニューはいちごショートケーキ、もち入りぜんざい、そして職員手作りのいちご大福。どれもおいしいそう。

利三者さんの中には、2種類注文して「ペロツと食へーおいしい！大満足。」「いちご大福ようできとるなあ。」「という方も。食堂から見える桜の木を見ながら「春はもうすきたな。今度は桜を見ながら喫茶したいわ。」と次回への期待の声も聞かれました。



▶本日のウェイトラー、ハイチース

◀私はケーキとぜんざい食べたよ



一口でいけるかな▶



▲本当の喫茶店みたいだね

▼ウェイトラーさんも一休み



梅の香りに誘われて 春が来た！



▲「っ〜きれい！」と思わず声が

2月17日(火)、18日(水)の2回、近くの平芝梅林公園に出かけました。少し寒かったですが、いろいろな種類や色とりどりの梅が満開に咲いていました。梅林のトンネルをくぐりぬけたり、花の匂いを嗅いだりして、「とってもしい匂いだね。」「きれいだね。春が来たみたいね。」と春の訪れを感じる声があがりました。



若草苑デイサービス

東山デイサービス

季節感じる 俳句コンクール

「梅」「水仙」を季語に、第一回俳句コンクールを行いました。散歩でいつも見かける風景、家の庭で見かけたほのぼのとした「コマなど、普段の何気ない一場面が描かれた作品が、数多く応募されました。

作品発表後、利三者の皆さんへインタビュースをしてみると、「俳句を作るのはとても難しかったが、またぜひ挑戦してみた



▲梅の花の前で、はい、チーズ！

新任職員紹介

(3月1日付)



●デイサービス

企画部長 大地 尚希

い。一と、次の俳句作りに、皆さんとても意欲的でした。

優秀作品

降る雪の
寒さに負けぬ
梅の花
平松花子

寒空に
庭の水仙
春を待つ
那須源吉

さんばみち
スイセンのはな
はるがくる
川上義子

新しく建設されたシルバーハウジングの見学会を、2月19日(木)に行いました。

シルバーハウジング 「住居見学会」

今後は、豊田市内の地域包括支援センターの参加も多数あり、シルバーハウジングをより理解していただくよい機会となりました。また、北域や各関係機関との連携の重要性や環境作り

の大切さも改めて実感しました。今後も、入居者の方々が安心して生活がしていたいただけるよう、様々な方面で努力していきたいと思っております。

第2とよた苑

うごくなる音色

2月17日(火)に、梅の会の方
9名が夢の演奏を、翌日の18日
(水)には、琴華花会の方9名が
大正琴の演奏を披露してくたさ
りました。

由良は「うれいひなまじい」
「はなねん」、「ねんねんねんねん」
などなごみの曲が多く、利用者
さんも一緒に口ずかすわんぱう
でした。

同じ「夢」といふ楽器ですが、
それぞれの音色に特徴があり、
和やかな雰囲気を楽しんだ2日
間でした。

介護士便り(加茂・旭 ユニットより)

おごしもの作り



▲「昔はよく作ったもんだよ」

2月6日(日)に加茂・旭ユニ
ットでこの季節ならではの、お
ごしもの作りを行いました。
ユニットの利用者さんも楽し
そうに色をつけたり、型どりを
していました。完成したおごし
ものは、ユニットで蒸して、み
んなで吞しにがりました。少し
回がったけれど「おいしい」。「
楽しかったよ。」との声が届か
れ、春を感じた1日でした。

▲琴と尺八とで
絶妙なハーモニー



▲大正琴の身ぶつ1の演奏

オカリナの演奏会

2月27日(金)、みどりの会の方
8名がオカリナの演奏を披露
してくれました。併せて大
正琴の音色も加わり、素敵なハ
ーモニーが広がりました。

皆さんがよく知っている「ふ
るさつ」、「青い山脈」などの曲
が演奏され、中には涙を浮かべ
る方もいらっしゃいました。



▲オカリナの音色に癒されました

デイサービス

花もち作り

3月のひな祭りに向けて、花
もちの製作に取り組みました。

赤、白、緑に色づけした米糰
を木の枝に付けていき、色どりの
良い作品ができるたびに、利

居宅介護支援事業所

社会復帰を目指して

83歳の男性Sさんは定年退職
後、老人会の会長を務めたり、
趣味のマジックを介護施設で披
露したりと活発な日々を送って
いました。しかし、昨年春に手
足にしびれが起こってしまい、
歩行が困難になってしまいました。



▲がわいくできたね

用者さんからは「きれいな作品
ができたねえ。」「とうれしそう
な声が多く聞かれました。男性
の利用者さんにも、「すこく良
い作品ができたねえ。」と感心
される方もおられ、ひな祭りな
らではの晴れやかな作品ができ
あがりしました。

ヘルパーステーション

事業開始!

平成21年3月1日から、ヘ
ルパー事業を開始いたしました。
た。

利用者さんのために精一杯
頑張っていきたいと思えます
ので、お気軽にお問い合わせ
ください。

電話 0565-23-0675

担当 青木

新任職員紹介

(3月1日付)

ヘルパーステーション



介護職員
鈴木絵理香

サンホーム豊田

友達何人できるかな

「お名前は何ですか?」「とこの互い緊張しながら会話をしているのは交歓会の一場面。1月30日(金)に美田ロ学校の生徒さんが



▲「来てくれてありがとう」

茶話会開催

2月7日(土)、茶話会を行いました。ふだんあまりお会いできないう保護者の方との、よい情報交換の場となり、利三者さんとも一緒に生活面、健康面、昔話など、今後の支援につながるお話ができました。

遊びに来てくれたさいます。

今回は生徒さんが企画したゲームを行いました。自己紹介ゲームやフォークダンスなど利三者さんにも馴染みのゲームが多く、和気あいあいと楽しんでいました。

地域とのつながり

2月4日(水)、豊南地区民生委員の方22名が見学に来られ、併せて講習会を開きました。

ふだんあまり接することのない知的障がい者の方との関わり方について、衣ヶ原病院院長加藤鈴音先生及び三施設支援員が講義をし、皆様理解が深まったのではないかと思います。



▲講習の様子

お目当ての男性は??

2月13日(金)に、女性利用者さん全員でバレンタインデーのチョコを作りました。

エンゼルパイの上チョコペンで田をかき、その上にマーブルチョコを乗せ、皆さんの好きなようにチョコペンで絵を描きました。

とてもカラフルなチョコができ、皆さんに「誰にあげようかなあ。」と悩むついで、とても楽しかったです。14日には、女性利三者さん全員で男性フロアへ行き、「一生懸命作りました。食べてください。」と、男性一人ひとりに渡し、男性はとても喜んでいました。



▲「誰にあげようかなあ」「きれいだね」



▲「おっ、かわいい」

はじめての足つぽ!

2月17日(火)、サンホーム豊田に訪の立つマッサージ師の方々が来所されました。といつても



▲「くすぐりたいよ〜(笑)」

元支援員の森井さんですが、

マットマッサージを受けた利三者さんは4名とも初体験。初めは表情が緊張していましたが、いざマッサージを受けてみると気持ちよさそうにしていました。

3・4月の行事予定

- 3月24日(火) フットマッサージ
- 4月1日(水) 辞交代式
- 4月2日(木) 花見(女性)
- 4月3日(金) 花見(男性)
- 4月4日(土) 保護者会定期総会

れて、それぞれの外出を楽しめました。

どのグループの外出も、「楽しかったー」と笑顔いっぱいでした。

お楽しみ外出

「僕の名前あるよ。」「ボール行くの。」「ストライク出るかなあ。」などと皆さん楽しみにされているのは、お楽しみ外出です。

足助の中鳥のお雑さまを見に行く班、温水プールへ行く班、ボウリングへ行く班や消防署へ行く班の4つのグループに分か



▶「全部ストライクター!」

支えていただいた方々

2月1日・2月28日(敬称略、墓不同)

春緑苑

特養

寄付金

豊西真由美、美志、美穂、松井博志、立岡紀子、伊藤良夫、武内壽代子、山本浦子、塚田美智子、神野美子、内藤尚希

寄付物品

安藤生花店、山柳邦子、松本秀子、澤田多嘉子、堀田チカ子、柳松隆廣、小森ゆり子、前田武久、山内タケ子、大塚光義、荒木ゆき子、長谷川美津子、春日丘高等学校、シタクトクラブ、林和子

ボランティア

【森の会】鶴田明美、荒川美枝子、日比野日津子、植田幸子、山口唯義、若原貞子、松岡加代子、安藤ゆう子、見田愛子、池原友子、中岡忠、中岡眞子、日比野恵美子、金井規久、西山啓子、工藤聖子、栗田由美子、玉井加代子、塚田康子、首藤敏子、後藤美智子、山柳邦子、小島光子

【豊味知会】飯下河古、香田美智子、河本ナミ、平松房江、五味たけ子
【あまの会】関本富子、佐々木健久子、滝田真美子、水野白美、奥田まゆ子
【つばき会】今井良子、大妻美奈子
【優の会】玉井加代子、白、和子、口野光子
【やまの会】原口武子、辻あけみ、飯木井恵子、古田和子
【はぐるまの会】塚田寿美子、近藤幸江、古川時

【おんがくONB】尾崎理恵
【豊愛会】大野豊愛、宮田銀子、伊原須美江、鈴木梨穂子、矢代美子、平子正代、井村忠美子、大津千恵子
【心を取らう会】山本休夫、堀村美枝子、立岡紀子、桑野智子、山田洋治、中野公子
【ネオポリスの会】羅漢輝子、伊先次理子
【個△武内壽代子】山本浦子、塚田美智子、大塚美奈子

ボランティア

【アサイリス】
【寄付物品】
原田清美、八幡貴雄、住井大、松本忠美子、葛城由美子
【本ボランティア】
辻村由美子、清水佐紀子、長谷川美穂子、堀川日那子、伊奈美奈子、古川時、小原貞子、長瀬洋子、部島奈津子

山口君子、白根俊男(絵岡敬吉)、大塚志まゝ、乙部美代子、野白紀子、松島敏子、水野定真(詩吟)、高橋紀子(バウアー)、古川良彦(機械物、詩吟)方れい子

ボランティア

寄付金

松本恵美子、宇佐美なほ子、藤原豊子、長谷部美子、山崎好江、山崎サヨ子、白田真由美

寄付物品

【春日井仲間会】山田好恵、大石三恵、各務美子、道田節恵、堀田直子、森邦子、高橋紀子、森田浩子、【心を取らう会】尾崎理恵子、三澤みつ子、山口まゆ子、山田順子、小野涼子、山本休夫、マエノの会、近藤美登里
【たかなみ会】立岡紀子、田中謙順、田中妙子、安藤昭雄、山本花子、高橋美津子、服部あき子、佐野陽子、佐野敦人、横井おり、横井綾乃
【高台台たんぼの会】小島智恵子、矢代美子、辻大昭江、武島子、高橋宗子、高橋明子、浜本幸子、【月会】山本恵子、新原まゆ子、伊藤三枝子、【個△今井幸代】
●ケアハウス
●寄付物品
至垣房子、藤浦久子、塚澤勢起子、岩下寿子、岡本妙子、伊藤あす江、松本麻子、宮下和次、成森千代子、大宮千代子

【森の会】中岡眞智子、中岡忠、井嶋功子、鳥田幸子、田坂アツ子、三見文子
【個△神島陽子】梅村三郎、梅田寿子、大石富恵、落合裕子
●グループホーム
●寄付物品
部島保
【本ボランティア】
安藤ゆう子、内山みじ子、坂島陽子、中野清子、波多野信宏
●監宅介護支援事業所
●寄付物品
和田節、大野勇、大野春子、大塚正光、大塚ナミ子、宮田隆一
●ヘルパーステーション
●寄付物品
中西信子、小沢美子、川原淑子
●地域包括支援センター
●寄付物品
部島奈津子

第2春緑苑

特養

寄付金

加藤つら
渡邊ハルコ、伊藤玉恵、田島重子、森比佐子、豊嶋かつ、美馬まゆ、伊藤栄、安藤はな子、竹内恵、山根歌子、菅田志志、石黒秀、奈良喜美、水谷とこ子、小林、和田かほ子、島崎敏

寄付物品

【津まつり会】松ヒナ子、水田子、水キヨ子、林清子
【聞き取りボランティア】各務勝彦、船垣文枝、法會、こぐり、同近藤三子、中崎光男、成下明美
【個△三浦茂】山本浦子、塚田美智子、美島義夫、美島明美、長谷川清和、伊藤健治、山田唯義、小西隆子

●シャートステイ
●寄付物品
長谷川不二子、川口清子、男神祥子、小林マツ子、逢久夫
●ケアハウス
●寄付物品
宮松岡尚事

春日苑

寄付金

大落美香、大野文隆、大見友子、坂谷謙治、小塚順子、松井峰高、藤かよ子、小田あり子、安藤勝

寄付物品

大落美香、大野文隆、大見友子、坂谷謙治、小塚順子、松井峰高、藤かよ子、小田あり子、安藤勝、柴田智恵子、塚田源子、小林純子、林尚代、林典子、伊藤山子、木村真恵、佐代子、黒岩真理子、相田三子、森の会、梅村半配、下村真由美、シスター、牧山、B会(市原まゆみ、水野洋子、成成正子)

フリーカー農業

寄付金

廣橋かよ
フリーカー農業協議会
井村智子、見岡公二、阪本政子

とよたグループ

とよた苑

特養

佐藤成子、久米利義、桑若江、岡崎女子、短期大学、野村幸恵、藤田マチ、深津せう、春日井光雄、久米シゲ、益富福社部、高田節子、井上シゲノ、高木マツノ、愛知、ミナト、貞沼はる、三宅カズ、二塚谷核夫、竹村恵子

寄付物品

高岡徹、廣野一誠、長谷川一隆(9名)、河原良翠、とよた天福福祉フォーラム(11名)、北原ヨシ子、木村文子、高橋弘行、近藤加奈子
●寄付物品
川本富子、山下美恵子、加藤まゆ子、二葉英男、寺澤定昭、池沼まゆ、栗田ふみ子、中根あやの、水多てる、成田やまこ、鈴木清秋、増田義幸

高岡美子、森本美希、今井紅穂、鈴木富和、下村雅子、山本優子、剣道部、梅会、オルゴールの会、寿会、土寿会
●ケアハウス
●寄付物品
大島年現、近藤義彦、水野千代子、岡崎重紀、中嶋登次、奥田和一米、松芳郎、シンズ、シラ、ババ、沼田千サ、深見ツガ、藤田綾子、加納美、坪井千代子、大内チエ子、杉村千代子、森口忍代、後藤直

ボランティア

八尾田美奈子、佐川登志恵、高橋タカ子、水田久子、片山登志、山崎美奈子、島袋敦子、下り響、ヨシ子、木下治美、今井新平、橋本三陽子、黒野美香、白川優子、石黒慎子、和田節子、友美津子、名代表、栗山光穂、B体操代表、水野千代子

東山デイサービスセンター

寄付物品

岡田典生、張谷正子
●寄付物品
琴生浩大、正琴、紅葉東山、教室、寺中光会、紅葉会、衣の甲斐の舞、岩滝大正

第2つとら苑

寄付金

高橋まゆ

若草苑

養護

寄付物品

久野由香、堀部房枝、神谷宅郎、村山ちよ子、三浦三津、山本久富、坂口義昭、ヤクルト、丸屋ひる子、大川真男、船本かねの、杉江千代子、増田義孝、長瀬昭治、津田金子、高木カチエ、近藤美ね子、清水さゆ子、宮澤なほ子、杉崎節子
●ボランティア
近藤サチエ、前田つね子、森川三智子、北川正輝、小中ユキエ
●寄付物品
【つとむの会】つくらの会、しほん玉クラブ、疾見園、夢クラブ

ボランティア

高岡美子、森本美希、今井紅穂、鈴木富和、下村雅子、山本優子、剣道部、梅会、オルゴールの会、寿会、土寿会
●ケアハウス
●寄付物品
大和幼稚園、崇化館中学校、友の会、楠元智子、島小百合
●デイサービス
荒木優子、祝木晶子、日沖シズ子
●寄付物品
中川保険、泉田石洋子

サンホーム豊田

養護施設

安田広、福岡崇枝、山内正巳、鈴木正行、河野貴光、豊田地区民生委員、安藤光男、塚田智子、森本雄子、小野恵美、福安志麻、赤村美香、深谷秀三、飯島祥
●ボランティア
石部由美子、中野研秀子、坪明日香
●寄付物品
楠本要、南田隆二、小島さなえ、樹知正紀、養谷詠実
●ボランティア
梅岡萬子、石部由美子



▲目隠しのある庭(オーケイット・ハート ホスピス)

「オーストラリア」
1月27日(火)
シドニー市内の老人福祉施設「セ
ークリッドハート ホスピス」を
視察。オーストラリアを代表する
緩和ケアサービス機関で、病床30
床(2床は緊急用)と、デイセン
ター内を視察した。緩和ケアを受
ける方は、癌、トリーなどあらゆる
る病により、命の危険にさらされ

1月24日(土)から2月1日(日)までの9日間、オーストラ
リア・ニューシーランドの福祉施設を視察しました。その概要を報
告します。

**海外研修
海外視察**

**シドニー海外研修
老人福祉コース(オーストラリア)**

春短先短期入所施設 施設長 佐藤 俊子
特別養護老人ホーム 養護長 副主任 舟橋 弥生

ている方とのこと。デイセンター
へは、10時から14時に院内外から
参加することとで、年齢、状態
にも差異がある。見学の際には音
楽療法を行っており、オーストラ
リアで親しまれている曲をみんな
で歌い、その曲に込められている
歴史的な意味をフーカーの人がそ
の都度説明していた。院内の見学
もさせていたのだが、患者さん
の数が立派で、スタッフの方々と
さわやかに迎えていた。

施設内にある、教会、散歩道の
庭は、人目をしのんで泣くような
ことと目隠しになる壁を設けてある
と説明され、その心遣いの自然さ
に感心させられた。

この施設は、1階が認知症スベ
シャルケア(30床とユニット)で、
2階は、ハイケア(重度介護
施設で看護の必要な入居者が多い
(27区)とローケア(軽度介護で
ある程度の可動性が維持されてい
る)(26床)になっている。また、
認知の利用者のために、建物の中
に、本物のバスストップがそのま
ま復元してあり、認知の利用者の
ケアに心が注いでいると感心した。



▲中庭のバスストップ
(ホーリー スプリット クラント)

午後は一ホーリー スプリッ
ト クロイツェン12床のユニッ
トを視察。担当者のシュリー様から
概要説明を受け、施設内の見学と
なった。

利用料は、1日33ドルの年会が
らの負担に加え、上乗せ5ドルで
エクストラサービスが受けられる。
エクストラとは、ホテル並みのも
てなしをするという意味で、ワイ
ン、外食、病院の付き添いがそれ
にあたるとのことだった。

利用にあたっては、ACAT(工
一キヤット)のアセスメントを受
け、認可が必要である。オースト
ラリアでは、地域ケアとして、入
浴、身の回りの世話、トイレ、着
脱、歩行、移動食事介助、機器運
搬、掃除、急性期の怪我の世話、

からの補助金、寄付金で運営され
ているという。
ここでは4つの事業を行っている。
①OACU (Uniten) 、
エーシド・ケア・パッケージ) 、
週5から7時間、在宅でホステル
レベルのケアを提供する。②EA
CH&EACHコフーチ) : 週
20時間、1日2から3回の訪問を
し、在宅でナースングホームレベ
ルのケアを提供する。③高齢者住
宅 : 住居紹介からその後のケアま
でを行う。④デンサービス : 一般
虚弱高齢者、軽度の認知症を対象
とする。



▲サザンシドニーにて

午後「モンティフィアホーム」
シドニーで最も新しい高齢者介護
施設を視察。基本的にユダヤ人を
対象にしたハイケア、ローケア、
ハイケア認知症ケア、ローケア認
知症ケアの総合施設で、ユダヤ人
の寄付により多額の資金を投じて
建設したものだという。施設の理
念は、「最高のサービスケアの提
供。ユダヤの文化、伝統の尊重。
ユダヤ人のQOLを高めること。」
にあり、毎日これを唱え、真剣に
行っているとの各専門スタッフが

洗濯などが提供されており、そこ
に係わるケアワーカー、看護士、
准看護師、ボランティアは、履歴
書に、警察の無犯罪証明書の添付
が必要とのことだった。現在、C
ACP、EACHも6ヶ月の待ち
時間となっており、地域ケア
が受けられずに施設に入所をされ
た方もあるとのことだった。



▲会議室にて説明を受ける(サザンシドニー)

「12ページへ続く」

ら熱の入った説明があった。

施設見学では、明るく、広い居室、それぞれの個室にトイレ、シャワーが設置され、使い慣れた家具を身の回りに置いている生活の場づくり、リハビリのためのプール、広い食堂、散歩スペースのある緑の多い中庭など、大変充実した設備になっていた。特に、各居室の入り口に、ガラスケースの飾り棚が設置してあり、入居者の方の若いときの写真、家族などの写真、思い出の品々がきれいに飾ってあり、一人ひとりの人生が大切にされているのだと暖かいものを感じた。



▲専門スタッフの説明(モンティフィアホーム)

認知のユニットの職員教育には、「黒いスーツを柄が「1ベッドの」に食物を隠す」「裸になってシャワーを浴びることを怖がる」など、ユダヤの大虐殺の歴史も必須スタツプが350人という恵まれた環境にあるとのことで驚いた。



▲メモリアルボックス(モンティフィアホーム)

境にあるとのことで驚いた。

1月30日(金)

午前「エイジ コンナーン」を訪問。クライスチャーチの市内中心部にオフィスを構えるこの団体は、特に在毛言語者ができるだけ長く、便利で不安の少ない、そして自立した生活を送り続けることができるよう手助けをすることを目的とした非営利組織で、寄付金やボランティアにより運営されている。

「ニュージールランドでは、昔から核家族で、子どもは通常は歳で独立する。両親との同居という考えはなく、夫婦は二人だけの生活に住み替えていくであろう。」「エンシ コンナーン」では、お家で施設の一室が買えない人のために、ガーデンサービス、ハウスクリーニング、修理等のためにプロバイ

ダーを無料紹介する。また、高齢者情報を収集し、訪問相談や訪問サービスのボランティアの紹介等を業務としている。

85歳からは無差出で、1か月生活するだけの年金がもらえるので、貯蓄するという概念がないというが、働く女性が増え、ボランティアも少なくなり、少しずつ社会事情も変わりつつあるという。

午後、「アブナス ハウス」レストホーム(養護老人ホームに類する)と、老人病院ホーム(特別養護老人ホームに類する)等の高齢者複合施設を視察する。19



▲ユニットのどの部屋からも見える庭(ナザレスハウス)

▼緑の見える部屋(ナザレスハウス)



▲客員添うご夫婦(ナザレスハウス)

05年創立という歴史のあるこの施設は、2年前に建て替えを余儀なくされたというが、歴史的建築物の風情を損なっておらず、全室個室で一人ひとりの生活、個性が大切にされていた。どの位置にいても中庭の自然を築しめ、各ユニットのサンルームは入との交流の場となり、礼拝堂も毎日50名の利用者が集うという。

また、入所者が各に職員90〜100名というからゆとりが感じられる。どの利用者さんも、心から自分の生活の場として安らいでいるように見えた。日本の若い女性が介護の勉強のために働いており、たのもしく感じた。

1月31日(土)、再びオーストラリア・シドニーへ移動。

2月1日(日)、旅行中に、心安くなった仲間たちとお別れを惜しみながら、シドニー、成田へと移

動し、それぞれの帰途につきました。

まとめ

今回の研修では、高齢者の福祉の原点が、生きやすさ、住みやすさとしたら、オーストラリア、ニュージールランドの包摂力のある国民性が、社会全体を住みやすくしているのだと感じました。個人が尊重され、大切にされる社会の先に、高齢者一人ひとりの人生の喜びを受け止め、大切にされる環境づくりがさりげなく、当たり前に行き届いている幾層かを見聞きさせていたため、日本の風土に合うケア環境づくりに生かしたいと思っています。

編集後記

田んぼ一面に広がる菜の花畑、どこからか漂う梅の香り。また、うぐいすなどの鳥の鳴き声も、春を告げています。時間に追われる忙しい日々、少し立ち止まり、春を感じてみませんか?いつもの見慣れた景色の中にも、新たな発見があるかもしれません。

心も体もリフレッシュして、新年度に向け新たな一歩を踏み出していきたいと思えます。

この記事に掲載した個人情報は、ご本人もしくはご家族の同意を得て掲載しています。